

日本共産党

# 西宮市会報告

2014年10月 NO.98

発行/ 日本共産党西宮市会議員団 西宮市六湛寺町10番3号 (西宮市役所内)  
Eメール: nmc30547@nishi.or.jp TEL.0798-35-3368 FAX.0798-22-7815  
ホームページ http://nishinomiya.jcp giin.net/

9月  
議会

# ますます「監視」が必要

## 今後の西宮市政・市議会

9月議会では決算審査が行われ、市議団は新年度予算に市民要望を反映させようと奮闘しました。今議会では、今村市長が「靖国派」の教育委員を提案、その反動的体質がはっきりするとともに、「民意」を削減する議員定数の1名減が、多数で強行されるなどの波乱がありました。

### 市長の「お友達」人事 新教育委員に「靖国派」

市長は、教育委員の人事について西宮市内の民間中学・高校の元校長である、個人的な知り合いの人物を提案しました。

同校の生徒は、授業で靖国史観にたった日本の近現代史を学び、靖国神社や軍事博物館である遊就館を修学旅行先としています。

靖国神社は、日本の行なった侵略戦争を正義の戦争だとしての特異な戦争観を持っており、付属施設の遊就館は侵略戦争を美化・正当化する「靖国史観」の宣伝センター



### 議員定数1減を 多数で強行

### 多数で強行

本会議最終日に議員定数を42名から41名に減じる議案が30名の議員から提出され、市民クラブ改革の中尾議員が提案説明をしました。「専門性、報酬の高いアメリカ大都市型」と、名誉職、ボランティアのイギリス型がある。西宮市の場合は議会外でも忙しく議員の専門性が高い、アメリカ型にすべき」と言うのが理由です。定数を減らして議員の報酬を上げようという魂胆が、

見え見えです。

日本共産党は、人口が増え、市の業務量も増える中、住民の多種多様な民意を反映させること、行政に対するチェック機能を果たすことがますます重要と指摘し、むしろ42名以上の議員が必要だと立場で、定数削減に反対しました。

提案者も民意の反映、チェック機能については大事だと言わざるを得ない等、矛盾に陥っています。

他の会派は、「予定している議会のインターネット中継経費等は定数削減であるべき」「2名欠員が出ているが不都合はない」等を主張し、定数削減を強行しました。

住民の切実な要求にこたえ、  
暮らしを守る議会へ



### 財政・減債基金の推移

1989年	141億円
2000年	58億円
2006年	91億円
2010年	139億円
2012年	182億円
2013年	214億円
2014年9月	237億円

9月議会では2013年度決算が明らかになり、一般会計では個人市民税8億円余が増えるなど、収支差引き44億7500万円と、過去最高の黒字になりました。

この結果、一般家庭の貯金にあたる財政・減債基金は237億円を超えるものに。今後は、毎年40~50億円程度の黒字が見込めるとともに、「団塊の世代」の職員の大量退職による人件費

財源は  
ある!

### 過去最高の黒字決算 もっと、暮らし応援を

減や、市の借金残高が減り公債費(借金返済)も減少するなど、市の財政状況は長期に安定する見通しです。

日本共産党市議団は本会議での決算質疑で①多額の黒字を出すことが目的ではなく、適切な時期に補正予算を組んで予算の有効活用を ②余裕のある財源を国民健康保険料引き下げなど、住民福祉の向上や、市民の暮らし応援にもっと活用せよと、指摘しました。

# 土砂災害対策の国への意見書 全会一致で採択

今年は各地で豪雨による土砂災害が続き、広島市や丹波市等では多くの死者や不明者が出る大惨事になりました。西宮市北部地域でも住宅の床上・床下浸水や土砂災害等の被害が発生しました。9月議会でも市議団は、①土砂災害対策については財政・人的体制の強化を含め減災・避難対策を強める②被災者生活再建支援法については支給額の引き上げを求める国に対する意見書を各会派に提案し、9月17日の本会議で全会一致、採択されました。

今年、西宮市は高年齢者や障害者も含め全員転居を求めており、自治体間に格差があるとマスコミも批判していることを指摘し、市の対応を戒めました。

上田さち子議員は、70歳以上の高齢者を対象に、バス運賃が半額になる「敬老バス制度」を、西宮市でも導入すべきと質問しました。

現在の市では、70歳以上の方には「高齢者交通助成制度」で、バスや電車、タクシーなどの回数券割引購入証・5000円分を交付していますが、通院や買い物などであつという間に使い切り、特に何をすることもバスが不可欠である西宮のみならず、年々通じてバス運賃が半額となる制度が望まれています。

しかし、市は「今の制度以外は困難」と、高齢者をの外出支援に後ろ向きでした。



上田さち子議員

## 盤滝トンネル、一日も早く無料に!

今村市長は「盤滝トンネルは市議会の要請で予定より3年早く無料化する」と、県が言うままの過剰な改修工事計画を追求しました。

まず、杉山たかのり議員は、8月31日に行われた兵庫県・阪神合同防災訓練に在日米軍が参加した問題を取り上げ、「在日米軍は海兵隊遠征軍、空母打撃群、遠征打撃群など、日本を守るのではなく、世界の紛争にまっ

次に、杉山議員はUR借上げ市営住宅問題で、1年後に借上げ期限を迎

えるシティハイツ（青木町）の転居が困難な入居者が継続して住めるよう対策を求めました。

## UR借り上げ市営住宅問題 転居困難者にも法的手続き 市長の冷酷な姿勢

### UR借り上げ市営住宅問題



杉山たかのり議員

先に殴り込むことを任務とした部隊であり防災訓練に最もふさわしくない」と、参加要請をした兵庫県を厳しく批判しました。市は「県から事前の打

## 一般質問

### 兵庫県・阪神 合同防災訓練

## 在日米軍の参加に 異議あり



## 子ども子育て新制度で 修正案

2015年4月から始まる「子ども子育て支援新制度」では、従来の幼稚園や保育所に加え、基準の違う多様な施設が生まれま

## お気軽にご相談ください



まつお 正秀  
総務常任委員長  
☎ 73-0775



野口 あけみ  
厚生常任委員  
議会改革特別委員  
社会福祉審議会委員  
☎ 34-7329



上田 さち子  
総務常任委員  
アサヒビル跡地問題特別委員  
都市計画審議会委員  
☎ 35-2813



佐藤 みち子  
幹事長  
市民文教常任委員  
議会運営委員  
農業委員  
☎ 42-2856



杉山たかのり  
団長  
建設常任副委員長  
☎ 35-1682